

## 実績概要 (ホームページ掲載用)

研究又は活動のテーマ	全国にひろげよう！ 地域の橋を中心としたインフラ啓発活動
助成事業者	宮崎「橋の日」実行委員会
代表者	会長 大田原 宣治
<p>(目的)</p> <p>私たちは日頃なにげなく利用している橋とのふれあいを通して、橋の役割を再認識するとともに、道路・河川の愛護や浄化への意識を高め、ひいては郷土愛を深めるために、8月4日「橋の日」に記念行事を実施しております。</p> <p>あわせて、宮崎発祥の記念日を全国に広める活動とともに、県内の全市町村においても活動の輪が一層広がるよう取り組んでいます。</p>	
<p>(概要)</p> <p>① 8月4日「橋の日」イベントの開催</p> <p>8月4日(日)宮崎市の橋橋にて、「橋の日」イベントを開催し、約80名が参加しました。式典では、宮崎市長、国土交通省宮崎河川国道事務所所長、宮崎土木事務所所長よりご挨拶をいただきました。その後、橋への献花、橋橋の欄干の汚れ拭き取り、点字ブロックの清掃(協力:宮崎県鋼橋コンクリート構造物塗装協同組合)を行いました。</p> <p>また、宮崎河川国道事務所のご協力により、「橋の点検を親子で体験」見学会とともに、「道路の老朽化対策」パネル展も開催されました。</p> <p>② 「橋の日」広報活動</p> <p>県内外へ「橋の日」活動を広めるため、パンフレットやのぼり旗の発送等を行いました。県内では、各地区へ「橋の日」イベント開催の支援を行いました。</p> <p>また、広報の充実を図るため、YouTubeによる動画配信、第40回地域づくり全国研修会宮崎大会への参画、各メディアへ「橋」関連の情報提供等を行いました。</p> <p>③ 土木遺産・土木インフラの魅力を発信するSNSツアー</p> <p>九州電力株式会社の協力により、地下400メートルにある九州最大級の小丸川発電所を見学するとともに、県河川課との協働により「流域治水」講座を開催しました。また、バスでの移動中には、県内高速道路の整備状況(4車線化、スマートICの整備、休憩施設の充実等)を実感していただきました。</p> <p>④ 紙芝居上演活動等</p> <p>「とんとところ地震」、「福島邦成と橋橋」の紙芝居上映等、年間を通じてさまざまな活動を行っています。地域の歴史やまちづくりについても、紙芝居を通じてお伝えしています。また、紙芝居の演者育成セミナーを開催するなど、活動の幅を広げています。</p>	